

住まいと森の環づくり研究会 第15回

# FSC®森林認証で諸塚の木を世界へ

## ～世界注目の無垢材、無塗装、認証材のエシカルなおもちゃ～

モノの溢れる現代社会で、商品の選択基準に、品質、価格、安全性に加えて、今、エシカル（倫理的）が注目されています。企業活動が経済性だけを追求するのではなく、地球環境や労働環境など社会の必要性に合致したビジネスを前提にしようというものです。諸塚村も取得している森林認証FSC®制度も、エシカルを評価する手法のひとつです。2015年に開発され、昨年世界的に発売を開始した諸塚村産材の「T SUM I K I」もFSC®製品で、世界で注目を集めているエシカルな商品のひとつです。

今回の研究会は、その「T SUM I K I」を隈研吾事務所時代にプロデュースされた神谷修平氏とモア・トゥリーズの水谷伸吉事務局長をお迎えします。

グローバルな視点で、日本の木と世界、私たちの生活と地球の未来とのつながりについて、一緒に考える機会になればと思いますので、是非ご参加ください。



講師 建築家 神谷修平氏

一般社団法人モア・トゥリーズ 水谷伸吉氏

日時 平成30年3月24日（土）

ステージトーク 11:00～(予定) セミナー 12:30～(予定)

場所 日向市富高299-1 JA日向・八菜館ひゅうが店

参加費 無 料

問合せ 諸塚村森林認証研究会 TEL0982-65-1116



(かみや しゅうへい)	(みずたに しんきち)
1982年愛知県生まれ。早稲田大学大学院卒。2007年隈研吾建築都市設計事務所に勤務。「T SUM I K I」「九州芸文館」「茅乃舎日本橋」などを担当。T SUM I K Iのワークショップ・インスタレーションをパリ・デンマーク・東京で開催。2016年文化庁新進芸術家海外派遣制度にてデンマークに滞在。BIG(Bjarke Ingels Group)にてSenior Architect。2017年(株)KAMIYA ARCHITECTS設立。同社代表	1978年東京生まれ。慶応義塾大学経済学部卒。2000年(株)クボタで環境プラント部門に従事。2003年インドネシアでの植林団体に移り、熱帯雨林の再生に取り組む。2007年坂本龍一主宰の森林保全団体「more trees」の立ち上げに伴い、事務局長就任。日本の森づくりをベースとした国産材プロダクトのプロデュースや熱帯雨林の再生活動、カーボンオフセット、ツーリズム、被災地支援も手掛ける。